

実数論

2 年前期 水曜 1 講時 2 単位

授業内容: 極限と収束についての基礎。

予備知識: 「微積分 I」、「集合入門」。

関連科目: 「複素級数」(2 年後期)、「位相空間」(2 年後期)。

授業資料: <http://www-mi.sci.ibaraki.ac.jp/~yamagami/real.pdf>

進度予定表

4/05	実数論の歴史
4/12	実数の連続性
4/19	定積分の定義
4/26	復習と試験 1
5/10	数列の極限
5/17	関数の連続性
5/24	復習と試験 2
5/31	定積分の存在
6/07	連続関数の性質
6/14	復習と試験 3
6/21	級数の収束
6/28	絶対収束と総和
7/05	復習と試験 4
7/12	関数列の一様収束
7/19	授業アンケート

- 授業の資料は、各自、必要な部分を情報処理センター端末等で印刷して、授業時に参照できるようにしておいてください。
- 毎週の復習を忘れずに行ってください。建前では、90分の授業に対して、3時間の予復習が求められております。これは極端な数字としても、30分の勉強で十分であるのは、よほど才能に恵まれた場合です。
- 授業時間外の質問については、
yamagami@mx.ibaraki.ac.jp
までご連絡ください。